

題材「My Summer Vacation」（第3時）

1 本時の学習計画 第1時

(1) 学習のねらい

先生の夏休みを4コマ漫画とともに英語で聞き、自分の夏休みも4コマ漫画を用いて英語で友達や、ジェームズ先生に伝えたいと思った子どもたちが、学習カードをもとに自分の夏休みの思い出を4コマ漫画と英文を書くことを通して、短い簡単な文でも話したいことが伝わるということに気づき、その方法を使って、夏休みの思い出をジェームズ先生や友達に行った場所、やったこと、その時の気持ちをジェスチャーや絵など工夫をして英語でジェームズ先生や友達に伝えることができる。

(2) 本時の学習材

4コマ漫画

- 先生やゲームズ先生の夏休みの思い出を語る姿を見ることを通して、ジェームズ先生や友達に夏休みの思い出を伝えたいと思っていくだろう。その意識をとらえたところで学習材を提示する。
- 本学習材は4コマ漫画であり、夏休みの思い出を英語で伝えようとしたときに、難しく考えずに、場面ごとに区切って、短い文にして自分の力で文を考えていくだろう。そして、難しいように思っていた事柄でも、英語で伝えることができることに気づくことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学 習 活 動	予想される子どもの動き	時間	指 導 と 評 価
課題把握	1 4コマ漫画をヒントに英語で先生の夏休みの思い出を聞く。	----- 学習問題 ----- 夏休みの思い出を英語で伝えよう。 ----- ・先生はどこに行って、何をしたのかな。 ・英語でわからないところも絵から意味が読み取れそう。 ○自分たちもやってみたい。	10'	・なるべく英語を使って、4コマの内容を確認していく。 ○4コマ漫画を用いて英語で伝えることに興味を示したところで活動に入る。
	学習課題 4コマ漫画を使えば、英語で相手に思いを伝えることができるだろうか。		20'	・学習カードを使って単語の復習をして、取り組みやすくする。 ・全体で共有するためのクイズすることを伝える。
展開	2 単語の復習			
	3 班ごと協力しながら、学習カードをもとに実際に4コマ漫画を描いてみる。	・絵と英文を合わせないといけない。 ・英語でも夏休みの思い出が伝えられそう。 ○短い文でも伝えられそう。 ・どこに行ったのか伝わったよ。	15'	
終末	4 班で共有する。	・絵があるとわかりやすいね。 ・クイズに正解するぞ。		
	5 ポイント制のクイズ形式で4コマ漫画を発表する。	○英語で伝えあうって楽しいな。 ○自分でもできたぞ。		----- 評価 ----- 短い文でも、英語を使って思いを伝えることができることを意識して、ジェスチャーや絵などを工夫して自ら思いを英語で伝えようとしていたか、ワークシートや、子どもの姿、発言からとらえる。